

旧ソ連の核実験を止めた歌 ザマナイ ～時代よ！～
— 歌の背景を語る —

「ザマナイ」 Zaman-ai

健やかな子らは なぜ消えた
風になびく髪は なぜ消えた
心ないしうちよ Zaman-ai
Zaman-ai Zaman-ai
清き故郷は なぜ消えた

哀れなるわが大地
数えきれぬ 爆発 閃光に
引き裂かれたわが心よ

(日本語詞 高橋朋子)

「ザマナイ」 Zaman-ai とは、カザフ語で「ああ、時代よ」という意味です

1989年カザフスタン共和国の市民たちは、多くの病気の原因が40年間の核実験によるヒバクにあったことを知り、核実験場閉鎖を求めて立ち上がった。この運動の中で、カザフスタンの国民的歌手でセメイ市出身のローザが歌った「ザマナイ」は旧ソ連全土に広まった。

どんなに思っても、二度と還ってこないかつての美しい故郷、豊かな自然。この歌は、失った時は誰にも取り戻せない事を東日本大震災とフクシマ原発事故を経た我々に語りかけているのです。

ローザ・リムバエワさん

セメイ（旧セミパラチンスク）市出身

1977年「全ソ連テレビグランプリコンクール」金メダル受賞以来数々の賞を受賞し全ソ連を代表する歌手としてその名声を不動のものとした。カザフスタン共和国独立後はカザフスタン共和国名誉芸術家として活躍中である。

2009年8月7日、NHKテレビ「ノーモア・ヒバクシャ」の番組において、カザフスタン共和国セメイ市の記念公園ポリゴンモニュメント前からの同時中継で「ザマナイ」を歌う。ローザの歌声は核悲劇の実相に迫り、世界のヒバクシャの存在を浮き上がらせた。

2011年10月NHK BSプレミアム番組「アメージングボイス」で「ザマナイ」を震災に遭った日本に向けて歌う。終了後多くの感動の声が寄せられている。

